

# 岩瀬管内景況及び支援要望調査結果

令和5年4月24日～5月31日調査

岩瀬管内商工会広域連携協議会

# 調 査 概 要

## 1. 調査対象

### (1) 対象地区

須賀川市（岩瀬商工会、長沼商工会、大東商工会）、  
鏡石町（鏡石町商工会）、天栄村（天栄村商工会）

### (2) 回答企業数 170 企業

## 2. 調査対象期間

令和 5 年 4 月 24 日から 5 月 31 日まで

## 3. 調査方法

(1) 対象商工会の経営指導員等による訪問直接調査

(2) 調査用紙を郵送し記載の上、FAX 又は持参により回収

## 4. 管内全体の景況感及び支援ニーズ

岩瀬管内の商工会員事業所の売上高は昨年度と比較して 37.6%が「減少」という結果だったが、25.9%は「増加」と回答しており、2 極化の傾向が見てとれる。

所得金額は 47.1%が「減少」と回答しており、未だ多くの事業者が厳しい経営環境にあることがわかる。「資金繰りが楽になった」との回答は全体の 4.7%のみで、「変わらない」又は「苦しくなった」と回答した事業所が大半を占めた。昨年と比較して原価及び経費が多く掛かっており、売上増加にも関わらず所得が減少したと回答した事業所も多く見られた。

経営上の問題点としては、「仕入れ原材料・燃料高」が 68.2%と最も多く、続いて「売上高の減少・停滞」が 44.1%と多かった。「人件費負担の増大」や「従業員不足」との回答も多くあり、人材確保や雇用維持が課題となっていることがわかる。

課題解決のための支援ニーズとしては、「補助金申請支援」が 40%と最も多く、続いて「販路拡大の支援」「人材確保・育成支援」のニーズが多かった。

事業承継に関しては、「自分の代で廃業」と回答したのが 22.4%であった。「後継者未定だが承継したい」というニーズが 16.5%あり、事業承継について商工会で支援を行っていく必要がある。

## 5. 調査結果

### 【設問1】 昨年と比較して今年はどれに該当するか

(A) 売上高	① 増えた	44	② 横ばい	62	③ 減った	64
(B) 所得(経営利益)	① 増えた	26	② 横ばい	63	③ 減った	80
(C) 資金繰り	① 楽になった	8	② 変わらない	104	③ 苦しくなった	51
(D) 雇用者数	① 増やした	17	② 変わらない	129	③ 縮小した	16
(E) 設備投資	① 増やした	18	② 変わらない	127	③ 縮小した	18

### 【設問2】 現在の経営上の問題点

① 売上高の減少・停滞	75	② 採算悪化	19	③ 受注・製品単価の低下	14
④ 競争の激化	14	⑤ 人件費負担の増大	33	⑥ 従業員過剰	2
⑦ 従業員不足	33	⑧ 設備不足・老朽化	32	⑨ 後継者問題	15
⑩ 仕入れ原材料・燃料高	116	⑪ その他	10		

(その他)

- ・体力、気力、コロナ禍で変わった ・旅行支援終了後の動向
- ・仕入れ商品の在庫不足 ・季節の時の従業員不足・電気料金、部品高騰など

### 【設問3】 上記の課題等を解決するために、どのような支援を希望するか

① 販路拡大の支援	41	② 融資制度の斡旋・支援	22	③ 人材確保・育成支援	39
④ 事業承継支援	16	⑤ IT導入支援	9	⑥ 新事業展開・新商品開発	16
⑦ 事業再構築支援	10	⑧ 補助金申請支援	68	⑨ 税務支援・記帳代行(個人のみ)	5
⑩ 労務支援	7	⑪ 支援を希望しない	23		
⑫ その他	7				

(その他)

- ・ソフトランディング、廃業へ向けて ・人材確保がむずかしい。
- ・企業努力にて燃料高の部分は吸収して行けると考えている。
- ・値上げ交渉 ・どちらかと言うと地域密着型なので積極的利用をお願いしたい

### 【設問4】 将来の事業承継に関する方向性

① 親族へ承継	43	② 親族以外の役員・従業員への承継	13	③ 第三者への承継	6
④ 後継者未定だが承継したい	28	⑤ 自分の代で廃業する予定	38	⑥ 分からない	37

### 【設問5】 設問4の時期はいつ頃を予定しているか

① 1年以内	5	② 3年以内	14	④ 5年以内	28
⑤ 10年以内	23	⑤ 未定	84	⑥ その他	2

### 【設問6】 その他支援要望等(自由記載)

- ・電気料金の高騰が苦しくなってきたので、採算が合わなくなってきた。
- ・人がいなくてこれ以上作れない。・採算とれない。・手数料が高くて原材料も高騰している為厳しい。
- ・電気料金等の燃料高騰に資材がじわじわと上がっている。
- ・求人募集しても中々入って来ない。経験者であればなおいいですが。